

第7回 日本海における大規模地震に関する調査検討会 議事要旨
日時：平成26年3月25日（火）10：00～12：00
場所：中央合同庁舎第3号館10階共用会議室A

1. 結果概要

- ・ 海底断層WGの作業方針や内容について、了解が得られた。
- ・ 断層モデルの下端設定の方針について概ね了承された。
- ・ 今後、セグメント分け等について WG で最終確認を行った上で、上記方針に基づき断層パラメータ案を作成することとなった。

2. 主な説明や意見等

(1) 海底断層WGにおける検討状況

- ・ 断層の位置や長さについて、これまでの議論を踏まえ、修正した。
- ・ 奥尻島西側など、地形及び地質条件等により断層の確認が困難な地域があるが、暫定的な断層を想定した。
- ・ 海底断層WGの作業方針や内容について、了解が得られた。

- ・ 断層モデルの下端設定の方針について、防災科研の武田氏と横浜国大の石川氏から説明を受けた。
- ・ その上で、震源の分布による推定や構成岩石モデル及びレオロジーモデルによる推定等を踏まえた地殻構造による設定方法を提案し、震源の深さの精度など課題はあるが、概ね了承が得られた。
- ・ 今後、セグメント分け等について WG で最終確認を行った上で、この方針に基づき、断層パラメータ案を作成することとなった。

以上